

デイズ・オブ・グローリー (2006)

INDIGENES
DAYS OF GLORY

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 アルジェリア／フランス／ベルギー／モロッコ

色彩 Color

時間 119分

公開情報 劇場未公開

【解説】

2007年アカデミー賞外国語映画賞にもノミネートされた戦争ドラマ。第二次世界大戦でドイツ軍を相手に苦戦を強いられているフランス。植民地のアルジェリアから金や名誉のために戦地に赴任したアラブ人兵士たちは戦場で苦しい差別にあっていた。まともな食事を与えてもらえず、弾除けのかわりであり、功労はフランス人に取りられてしまう。アクション映画としては物足りないかもしれないが、同じ敵と戦いつつ命を軽視されてしまった兵士の存在をじっくりと描いた傑作。

【クレジット】

監督	ラシッド・ブシャール	Rachid Bouchareb
製作	ジャン・ブレア	Jean Brehat
脚本	ラシッド・ブシャール	Rachid Bouchareb
	オリヴィエ・ローレル	Olivier Lorelle
撮影	パトリック・ブロシェ	Patrick Blossier
音楽	アルマン・アマル	Armand Amar
出演	ジャメル・ドゥブーズ	Jamel Debbouze
	サミー・ナセリ	Samy Naceri
	ロシュディ・ゼム	Roschdy Zem
	サミ・ブアジラ	Sami Bouajila
	ベルナール・ブランカン	Bernard Blancan
	マチュー・シモネ	Mathieu Simonet
	メラニー・ロラン	Melanie Laurent